

ふるさとの鼓動  
北に生きる心  
むすんで

=ホームページにカラー版を掲載中!=

# こぶし

第 139 号

発行責任者：横井 正人

特定非営利活動法人 民族歌舞団 こぶし座

TEL:0138-54-2859 FAX:0138-84-8207

E-mail:kobusiza@wing.ocn.ne.jp

2014年 1月1日発行

編集：機関紙局

北海道函館市陣川町 122-172

年 2 回発行

http://www18.ocn.ne.jp/~kobusiza/

主な内容

- (1) 新年のごあいさつ
- (2) 一般公演の取り組みから
- (3) 旅のスケッチ
- (4) 別刷…折り込み



(金城公雄・絵)

## 謹賀新年

本年もどうぞよろしくお願い致します

二〇一四年 元旦

特定非営利活動法人(NPO法人)

民族歌舞団こぶし座社員一同

- |     |             |
|-----|-------------|
| 理事長 | 横井 正人 (座員)  |
| 理事  | 中尾 雄児 (座員)  |
| 理事  | 計良 徹 (座員)   |
| 監事  | 金城 公雄 (座員)  |
|     | 計良 正子 (座員)  |
|     | 横井 ひとみ (座員) |
|     | 松岡 智恵美 (座員) |
|     | 村田 さつき (座員) |
|     | 岩島 司        |
|     | 岡部 幸人       |
|     | 梶原 康男       |
|     | 西東 英範       |
|     | 志賀 松 晋      |
|     | 志賀 松 智恵美    |
|     | 橋本 かおり      |
|     | 馬場 雅        |
|     | 古川 喜美子      |

## 新年のごあいさつ

理事長 横井 正人

新年あけましておめでとう、ございます。

昨年賜りましたご支援に心からお礼申し上げます。

お陰様でみんな元気に、年を越すことができました。

昨年の夏「被災地のいま」を体感すべく、東北を訪ねて学んだことは、私たちが演ずる舞台の大きな糧となりました。

そして、秋からの公演では多くの方々に迎えられ、一般公演では、16カ所の市町で開催することができました。ご協力下さいました皆さんに、改めてお礼申し上げます。

私も公演準備の担当として、十勝地方や胆振管内の農村部を中心に訪ね歩きました。過疎化や高齢化で疲弊する地域が多く、何としても我が街を元氣にしたいと切望する声と共に、世の中への憤りを吐露する方々にも出会いました。

農協に限らず役場庁舎にも「TPP反対」の垂れ幕が下がり、そこに暮らす人々にとつての死活問題なのだーという強い決意に心打たれ続けました。

その町の一つ、昨年を締めくくる一般公演となった厚真町では、こぶし座公演を「TPP反対」の力にしたいと、農業後継者の青年が実行委員長となり、町をあげての取り組みとなりました。凛として観客の前に立ち、開会のあいさつを述べる彼の姿は神々しいほどで、北の大地に根を張り営み続ける農民の力強さを教えられた、感動的な公演となりました。

「北に、生きる心結んで」…困難にめげず、私たちの願いをかかげ続け唄い演じながら、広く道民の皆さんとの繋がりを深めていきたいと思っております。

皆さんのいっそうのご支援を心よりお願い申し上げます、新年のごあいさつと致します。

# 各地の取り組みから



昨年の後半期(秋〜冬)の一般公演は、全道16カ所(5市11町)で取組まれました。感動的な出会いや学びの多い公演の数々：七飯町・音更町・厚真町の取組みを紹介します。

## 公演を終えて

七飯町・馬場雅

十一月十七日(日)大中山コモンで「七飯町こぶし座公演」を何とか無事に終えることができました。「ほっ」と胸をなでおろすと同時に、もっとやれることがあったのでは…と反省することしきりです。

早い時期にこぶし座の横井さんから、七飯町で公演を行いたい旨を伝えられ、前回の公演事務局の岡部さんと準備会を立ち上げ、実行委員会結成の準備をしました。七年前とは状況も変化し集まったのは少人数でしたが、みんな元気で「また、七飯町でこぶし座公演を成功させよう！」と意気軒昂でした。

\*

券の販売を」と、なかなか来れない委員の人にも依頼し分担して配券する中で、徐々にその広がりが見えてきました。また、新聞に公演の紹介が載り、平松さんが町内会や商店などにポスターを貼らせてもらったことで、私の自宅へ「こぶし座の券がほしいのですが」と嬉しい電話連絡がくるなど、実行委員のメンバーを励ます状況も生まれました。みんなの行動力には感心させられました。不安材料は…私が実行委員長になったことでした。

当日はもちろん、こぶし座の公演は素晴らしいものでした。こぶし座が踊り、演奏するたびにたくさんの拍手と感嘆のどよめきが聞こえていましたし、舞台にくぎ付けになっていた様子が伝わってきました。

実行委員会の発足が九月下旬と少し遅かったのが、後援依頼・宣伝などの遅れとなつてしまいました。実行委員の人たちは「集まれなくても



「ホッ」と安堵の委員長…(前列左二人目)

来場者百九十名。アンケート百二十一枚。家族五人で参加。八歳の孫のお獅子嫌いも泣かずに噛んでいただきました。あり

がとう！ (七十代女性) ・餅つきの手遊び、昔自分も遊んだので懐かしかったです。楽しかったです。踊りのひとつひとつがとてもきれいで素晴らしいかったです (三十代女性) ・お姉さんたちがとても上手だった…またきたいです ・何か懐かしい感じがします ・少々何かを忘れかけていました。 (七十代男性) アンケートに綴られた内容の温かさ、会館修繕に多額の募金が集まった事などからも、見に来た方々が十分楽しんで満足されたことが分かりました。

このように、(七十代女性) ・餅つきの手遊び、昔自分も遊んだので懐かしかったです。楽しかったです。踊りのひとつひとつがとてもきれいで素晴らしいかったです (三十代女性) ・お姉さんたちがとても上手だった…またきたいです ・何か懐かしい感じがします ・少々何かを忘れかけていました。 (七十代男性) アンケートに綴られた内容の温かさ、会館修繕に多額の募金が集まった事などからも、見に来た方々が十分楽しんで満足されたことが分かりました。

こうやって実際に来られた人から他の人へと話が伝わり、こぶし座を支える土台になるのだらうと思えました。そして、いつも思うのは、実行委員の知らないところで誰かが苦勞して支えてくれた

取組みニュースを担当して 音更町・酒井省三

いるのだろうという事です。支えてくれている人たちは「大したことはしていない」と思っていることでしょうか、それらがたくさん集まって大きな力になるのですね。こぶし座の五十周年に向け、更なる成長発展を願い、アンケートにもありました。人数が少なくても頑張っているこぶし座を、これからも色々な面から支えて行きたいです。こぶし座の皆さん、元氣をもらいました。ありがとうございます！様々な面で支えてくれた方々に、ありがとうございます！そして、実行委員のみならず、お疲れ様！

私はニュースを担当し、取組の状況を見つつ、ニュースを発行することに心がけて最終的に五号まで出しました。途中に聞こえてきたことは、「一般券の一、五〇〇円は生活がきびしい中、高いよ」「民族歌舞団の公演は昔ならともかく、今は関心持つ人は少ないよ」「結びについている人は高齢者が多いから、冬の夜の公演は行く人は少ないよ」でした。これらの事は公演を成功させる上で、乗り越える壁となりました。役員の中で、過去の実績から成功することが出来るのだという事に、確信を持ち最後まで歩む大切さを確認しつつ歩みました。ニュースは全体の状況を把握しながら、動きを配券協力者全員に届けるように心がけました。ニュースを届けてすぐに電話があったり、無理だと言っていたのに券を広げてくれるようになったりして、変化も生まれ、ニュースの役割はとても大きいことを再確認となりました。



和やかな語り合いが続いた交流会

結果として、公演は二三〇人ほどの方が観に来ていただき、成功となり、舞台と会場が一体となって盛りあがる公演となつて、多くの皆さんに感動を与えることになったと思います。公演終了後夜九時半過ぎと遅くなったが、翌日に公演がないことから、座員と観る会の役員との交流会を行いました。公演成功の喜びを味わいながら、交流も深まり今後に役立つことも出されました。多くの方々から協力での成功。「よかった」「よかった」です。

《追伸》

原稿を書きながら、家にある百科事典で「まつり」の所を見ると、日本の祭りは先祖にこそ、生命と秩序を与え、伝統と慣習の中で、豊かさを築く保証をしてくれるとありました。楽しみの少ない時代に祭り、踊りは楽しみつづくと希望をつくり、心の支えとなりました。

今日、それは民族歌舞舞の中で生きて伝えていると思えます。





続々と詰めかける観客と会場内に掲げられたTPP反対の幟旗やポスター

昨年最後の厚真公演は、TPPへの明確な意志を表す意義深い「文化集会」とも言える、素晴らしい公演となりました。  
熱い取組みで、多くの町民を組織した実行委員会の想いを、事務局長の清水俊宣さんより寄稿していただきました。

### 郷土芸能と TPPを結ぶ舞台

厚真町・清水俊宣

「12月にこぶし座の公演を  
したいので、TPP阻止推進  
会議で支援してもらえないだ  
ろうか。」「TPPと民族芸能、  
なんの関係あるのさ」。

行政の農政担当は頭を傾げ  
ました。

予想どおりの反応といえ  
ば、それまでですが、市井の  
人たちに本来の意味でTPP  
への理解と関心が今一歩深ま  
らないのは、行政やTPPに  
関係する人たちのこんな意識  
にも原因があるのかも知れま  
せん。

農業団体が大規模な集会を  
開催して、声高に「TPP阻  
止」を訴え、会議を重ねるこ  
とも必要ですが、そこにはど  
うも歴史観が感じられないよ  
うな気がします。

TPP(環太平洋経済連携  
協定)の対象は、農業をはじめ  
め医療や保険分野に至るまで  
幅広い業種にわたっています。

しかし、農業は、他の産業  
と異なり、有史以来、脈々と  
生命の源である「食」を賄  
い、国土を保全し、地域に文  
化を育ててきました。

\*

民謡や踊りをはじめとする  
日本の郷土芸能の多くは、米  
づくりや海や川での漁、山仕  
事など日々の自然との営みの  
中で生まれ、人々の明日への  
活力を生み出す原動力として  
発展し、とろ火で煮るような  
歳月をかけ、今日まで受け継  
がれてきました。

経済連携という名のもと  
で、生命の根幹である食料を、  
工業製品と同じ理論で論じる  
神経に違和感を感じます。

消費が減っているとはい  
え、過去も将来も、米は日本  
人の主食なのです。主食を輸  
入に依存する国など聞いたこ  
とがありませんし、あつては  
ならないことです。米をリコ  
メックと表現する報道にも疑問  
と無神経さを感じます。

今回の「こぶし座」厚真公  
演は、こうした怒りと米づく  
りの中で育まれてきた日本の  
伝統的な郷土芸能にふれあ  
い、農業の歴史と重要性を多  
くの人たちに再認識してい  
たくために取り組みました。

当日は、二百人を超す町民  
のほか町長や農協組合長も会  
場に顔を見せ、団員の皆さん  
の素晴らしい舞と郷土芸能の  
奥深さと楽しさを味わってい  
ました。



若年農業者青年の実行委員長

実行委員長のあいさつや舞  
台とおして、参加した皆さ  
んが「郷土芸能とTPP」と  
いう一見無関係に見える関係  
が関係が深いということをし  
解していただけたなら幸いで  
す。

※実行委員長の挨拶と当日パン  
フレット表紙を別刷にて掲載。

## こぶし座に寄せる

毎年のように呼んでくださる札幌市白石区の救世軍  
菊水上町保育園。子どもたちから「マッチ」と愛称で  
呼ばれる、陽気でバワフルな高澤園長…。

会うたびにいつも元気をもらっています。  
12月の清田区(一般)公演でも尽力下さった高澤さん  
に寄稿いただきました。

### 応援団員

札幌から…

菊水上町保育園  
園長・高澤眞智子

当園が「こぶし座」の公演  
を取り組むようになってか  
ら、はて?何年になるやらと  
考えるほど長いお付き合いに  
なりました。

最初は何歳だけの観劇で  
したが今では、親子観劇、年  
長だけのお楽しみなど公演の  
対象も広がっています。

今年は何歳にこどもた  
ちだけが見る公演でした。公  
演後はいつものようにソラ  
ン節の歌声と掛け声がホー  
ルに響くと大人の仕事を真似る  
こどもたちの姿がそこにあり  
ます。次はきれいな花がつい  
た花笠を持った小さいこども  
たちが踊りだし、大人の歌声  
に合わせて花笠を動かし掛け  
声も一人前で、花笠をまわし  
たり、ひねったりと気分は上  
々の踊り手になっています。



エイサーを元気に踊る園児たち

また、手づくりの獅子頭を手  
にしたこどもたちが、獅子舞  
を踊る姿もかわいくて頭をか  
じろうとこども同士で、頭を  
横にしたり、うなだれたり  
と見ていると微笑ましい光景が  
しばらく続きます。1歳のこ  
どもたちも紙で棒状に作った  
太鼓のバチを手にする、床  
やいすを太鼓に見立て「ド  
ン・ドン・ドンドンドン」  
のリズムにのってたたきま  
す。このように「こぶし座  
っこ」はしばらく園内で練り  
上げられていきます。こども  
たちにとって「ごんくろう」  
はちよつとこわい、「くにた

また、「こぶし座」の一般公  
演も毎年見させていただいて  
おりますが、休日公演なので  
全員が観劇という事はなかつ  
たように思います。今年は何  
歳の子も楽しめる公演という  
ことで是非みなで行こうとい  
うことになりました。同じ演  
目を見ることが大事!と考えて  
職員で車の乗合をして出かけ  
ました。

特に「豊年こいこい」の田  
植えの様子、季節の移り変わ  
り、言葉の掛け合いが、なん  
とも郷愁を感じさせてくれる  
踊りでした。脱穀機と稲わら  
は若い保育士にはさて何のこ  
とやら…?  
ということ、素朴で何か  
「ほっこり」とするこぶし座  
の伝統芸能をこれからも応援  
させていただきます。



職員総出で駆けつけてくれた  
清田公演で…(高澤さんと握手)





毎回恒例の「共和もちつきばやし」

【後志エリア】11/9～10  
・黒松内町／共和町



厚沢部町公演より

【檜山エリア】10/1～2,10,11/16  
・厚沢部保育所／江差合同保育園  
・上ノ国保育所／かもめ荘  
・厚沢部町／上ノ国町



450人も観客で超満員!!

【渡島エリア】9/8,16,17,10/7,8,11/17,12/16  
・八雲ふれあい広場(社会福祉協議会)  
・川汲(南茅部)敬老会  
・八雲養護学校  
・人見保育園／七飯ほんちよう保育園  
・七飯町  
・大中山保育園

### 旅のスケッチ = 公演編 = 温かい人たちの 力強い支援の輪のなかで...



やっぱりチョットこわいよなあ～

【石狩エリア】11/12,13,22,23,12/8,10  
・あつべつきた幼稚園  
・菊水上町保育園／北の星白石保育園  
・えるむの森保育園  
・北広島市大曲  
・札幌市清田  
・恵庭市島松



実行委員長手作りの獅子(芽室町のご自宅)

【十勝エリア】12/2,3,5  
・幕別町／音更町／芽室町



「zzz～」どんな夢見てるのかなあ…?

【空知上川エリア】11/20,11/28～30  
・美唄市  
・風連幼稚園／和寒芳生苑  
・和寒町  
・名寄市



ステキな方々との嬉しい再会…感謝です!

【胆振エリア】11/24,12/14  
・むかわ町／厚真町



## 伝言板

◇笑福の森ミニコンサート

10/12(土)17時

菊ちゃんこと菊地俊之さん(座員・計良徹の親友…)のログハウスで、計良正子の「篠笛演奏会」を企画していただきました。黒松内町チョボシナイにあるステキなログで、町内のお友達を始め札幌からも駆けつけて下さったお仲間と共に、アットホームで柔らかな時間を一緒に過ごすことが出来ました。

「笑福の森」：俊之さんが黒松内町で行っている「ぶなの植林(一万本超)による森」

◇澤谷さんから「お米」が!!

前号138号で紹介した田植えの体験…。12月の巡業中に、稲作農家の澤谷さんから電話がありました。「演技者たちが帰ってきたら連絡を…」との事。伺ってビックリ仰天! 澤谷「手伝ってくれたお礼だから食べてくれ」

座員「ろ、ろ、60キロは、いくら何でも多すぎます」

澤谷「今年は豊作だったからイイんだよ」

唯々、稲穂のように頭を垂れるだけの私たちでした…。温かいお気持ちに心からの感謝です。

### 1～2月の公演

《保育園・幼稚園公演》

1/9(木)青い鳥保育園

9(木)つくしの子保育園

10(金)つくみ保育園

2/5(水)真狩保育所

10(月)国の子保育園

12(水)北の星白石保

13(木)しせいかん保育園

13(木)菊水上町保育園

14(金)桑園保育所

17(月)札幌円山幼稚園

18(火)栄町あおぞら保

20(木)柏葉保育園

20(木)川沿保育園

21(金)大曲はだかんぼ保

24(月)しかべ幼稚園

《学校公演》

2/7(金)置戸中学校

《特別公演》

1/2(木)棒二森屋

2(木)ポールスター

※他、三月に2ヶ所ほどの一般公演を計画中です。

### 〔編集後記〕

異常気象が続く昨今。

「こぶし座会館」周辺は、全く積雪が無い状態です。

陣川町に本部が建設されて今年で18年目を迎えますが、これほどの状況は初めてのこと。

環境の激変は自然界ばかりではないようです。

忍び寄る肌寒さに要注意! 徹

【紙面文中「厚真公演」の実行委員長(堀田昌意君)のあいさつをご紹介します。】

皆様、本日は民族歌舞団「こぶし座」厚真公演にお越しいただき誠にありがとうございます。実行委員長の堀田です。

これからご覧いただく伝統的な歌や踊りは、昔ながらの米作りの様子を楽しく表現するものやおめでたい席での踊りなど、古くから私たちの生活に密着してきた民族芸能ばかりです。

そこで私からの提案ですが、私たちの曾おじいさん、曾おばあさんの時代、厚真町が開拓された頃へタイムスリップしたと思って、当時の情景に想いを馳せながら、楽しんでいただければと思っております。

さて、この公演のパンフレットに「ＴＰＰの大嵐のなかで」という一文がありますが、なぜＴＰＰと伝統芸能が関係あるのか、皆さん不思議に思われたのではないのでしょうか。

それは、ＴＰＰによって、私達の築き上げてきた日本古来の伝統文化や生活習慣が脅かされる可能性があるからです。

今日は、皆様にこの公演をきっかけにして、今一度ＴＰＰについて関心を持っていただきたいと思っています。

例えば、今後ＴＰＰによって、保険や医療が変わったとします。私たちの身近な家族や親戚、近所の人たちがもし病気になることで、今のような十分な医療が受けられなくなったと知ったとき、それを黙って見ていられるのでしょうか。

例えば、古くから農業を営んで来た事によって築き上げられてきた自然環境やこの美しい厚真町の田園風景がＴＰＰによって一変してしまうかもしれないというとき、それを黙って見ていられるのでしょうか。

私は見ていられません。

私は農業者です。農業とは、ただ単に食べ物を作って提供するだけではなく、環境を作り環境を育て環境を守る、という「多面的機能」を持ち合わせている職業です。田んぼや畑は地下水を守り、川の流れを安定させています。

また微生物など多様な生物の生息地となって、有機性廃棄物の吸収や空気の清浄化にも役立っているのです。

ここでいう「環境」というのは、自然だけではなく、自分を取り巻く家族や友人、地域の人たちなども環境と言えらると思います。

地域とのつながりを大切にし、自分が良くなることによって地域も良くなる、地域が良くなることによって自分も良くなる、と信じて常に一歩前へ進もうと思っています。

ただ、ＴＰＰについて、このように私ひとりだけが考え行動したとしても、あまり効果はないでしょう。

みんなで意見を交わし議論をし、行動することが大切です。

この公演を通して、少しでもＴＰＰって何？と思った方がいれば、まずは、新聞やテレビの情報を読むだけ、聞くだけではなく、自分たちの生活にどんな影響があるのか関心を持って、もっともっと知って頂きたい。

また、家族や仕事仲間、友人や近所の方とＴＰＰを話題に会話してみて頂きたいです。

「大切なこと」は、人が元気に笑顔であるということ。

そんな未来を私達が私達の手で私達のために実現していかなければならないのではないのでしょうか。

最後になりますが、この公演を実施するにあたり、多くの後援や協賛をいただきました団体、ご協力いただいた皆様に、深く感謝申し上げます。

本日はどうぞごゆっくりとお楽しみ下さい。

《堀田昌意君について》

「ＪＡとまこまい広域」青年部長 31歳

両親と共に、水稲・きのか栽培ほか一年を通してできる農業を実践している。

「ＪＡとまこまい広域」

胆振東部地区に位置する6ＪＡが広域合併して誕生した、農業協同組合。  
白老・苫小牧・早来・迫分・厚真・穂別に各支所をおいている。  
組合員数 5,367名(平成25年4月1日現在)



**- 関税撤廃・関税自由化断固反対！ -**

平成22年11月試算

TPP「環太平洋戦略的経済連携協定」の参加による影響

◎米、小麦、甜菜、酪農、肉用牛等を対象に影響額を試算しました。

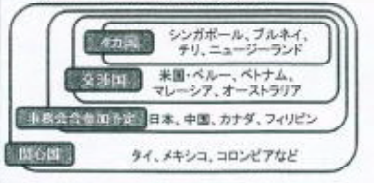
項目	全国の影響試算額	北海道の影響試算額	とまこまい広域の影響試算額
総生産額(対策費含)	8兆6,509億円	1兆251億円	112億円
農業生産の減少 (影響率)	▲4兆1,000億円 (47.4%)	▲6,180億円 (60.3%)	▲58億円0千万円 (51.8%)
内訳(主な農畜産物)			
①米	①19,700億円	① 1,130億円	① 18億1千万円
②小麦	② 800億円	② 798億円	② 5億4千万円
③甜菜	③ 1,500億円	③ 677億円	③ 6億9千万円
④澱粉馬鈴しょ	④ -	④ 212億円	④ -
⑤酪農	⑤ 4,500億円	⑤ 2,536億円	⑤ 8億6千万円
⑥肉用牛	⑥ 4,500億円	⑥ 483億円	⑥ 8億9千万円
⑦豚	⑦ 4,600億円	⑦ 344億円	⑦ 10億1千万円
⑧その他	⑧ 5,400億円	⑧ -	⑧ -
関連製造業等への影響 (乳業工場・製糖工場など)		▲5,215億円	未試算
地域経済等への影響 (建設・商業・運輸・サービス業等)		▲9,859億円	未試算
<b>影響額合計</b>		<b>▲21,254億円</b>	<b>未試算</b>
雇用への影響	3,400千人	173千人	未試算
農家戸数への影響		33千戸	未試算

◆とまこまい広域の試算の算出根拠

- 「米」は、平成22年度計画生産額に対し影響額90%で試算。
- 「小麦」は、面積(H22年実績)×単収(H21年平均単収)×単価(H21政策支援を含む)×影響率99%で試算。
- 「甜菜」は、面積(H22年実績)×単収(H21年平均単収)×単価(H21政策支援を含む)×影響率100%で試算。
- 「酪農」は、平成22年度計画生産量の内、全体の40%の放牧乳に影響額20%で試算。また、残り60%を加工用として影響額100%で試算。
- 「肉用牛」は、平成22年度計画生産額の内、肥育牛は影響額50%で試算。乳、和牛単体は影響額50%で試算。
- 「豚」は、平成22年度計画生産額に対し影響額90%で試算。

TPPの関係国と最近の動き

- 2006年 5月 チリなど4カ国でTPP発効
- 2009年11月 オバマ米大統領が参加表明
- 2010年 3月 米、オーストラリアなど8カ国が初会合
- 2010年 1月 菅首相が参加検討を表明
- 4月 マレーシアを含め9カ国会合
- 11月13日～14日 APEC首脳会議(横濱市)



我が国のEPA・FTAの発効・交渉状況

○既に発効している国・地域等(発効済)

- シンガポール(2002年11月)、マレーシア(2006年7月)
- チリ(2007年11月)、インドネシア(2008年7月)
- ブルネイ(2008年7月)、アセアン全体(2008年12月)
- フィリピン(2008年12月)、ベトナム(2009年10月)
- メキシコ(2005年4月)、チリ(2007年9月)
- スイス(2009年9月)

合計 11の国・地域で発効済

○交渉している国・地域等(交渉中)

- 韓国(2003年12月～2004年11月【計6回開催し中断】)
- インド(2007年1月～2010年4月【13回交渉】)
- GCC諸国【6カ国】(2006年9月～2007年11月まで計2回開催)
- 豪州(2007年4月～2010年4月までに11回交渉)
- ペルー(2009年6月～交渉中)

民族歌舞団

こぶし座

厚真町公演



TPPの大嵐の中で、農村文化の奥深さに触れ、  
今一度、「瑞穂の国」の歴史を振り返ってみましょう

と き 2013年12月14日(土)

開演：午後2時(開場：午後1時30分)

ところ 厚真町総合福祉センター

主催/民族歌舞団「こぶし座」厚真公演実行委員会

後援/厚真町、厚真町教育委員会、とまこまい広域農協、厚真町商工会、厚真町社会福祉協議会、厚真町文化協会、厚真町老人クラブ連合会、JA青年部厚真支部、JA女性部厚真支部、郷芸保存会

公 演：特定非営利活動法人(NPO法人)民族歌舞団 こぶし座  
所在地/〒041-0833 函館市隼川町122-172 電話0138-54-2859